



建設部関係

道路管理助成について

●質問 合併前は道路の草刈りで、草刈機の油代、お茶代が助成されていたが、なぜ合併後は草刈機1台に0・8リットルの混合油支給だけになったのですか。

●回答 道路管理は、加津佐、北有馬ではボランティアで対応され、他の6町では委託などにより行われていました。8町統一した方法で実施できるように、平成18年度に検討していき、19年度は統一するよう検討します。

災害時などの

道路管理の体制について

●要望 突発的な災害で道路に土砂などが発生した場合、各支所でも応急対応できるような体制、予算をとってもらいたい。

●回答 市道への土砂などについては、市で対応することになっています。早朝、夜に支所の職員も対応できない場合には、臨時的なことで自治会にお願いすることがあると思いますが、土砂などが多い時には支所に電話してもらえば、土砂などの片付けもします。

●回答 緊急などの場合に支所でも対応できるような体制を築いていきます。

少人数学級について

●質問 南島原市として将来的に少人数学級を計画していますが。

●回答 少人数学級に関しては、旧町の時代から県教委へ強く要望してきました。本年度ようやく小学校1年生の30人学級、小学校6年生と中学校1年生の35人学級が実現したところです。南島原市単独で教職員を雇用し、さらに少人数学級を目指すことに関しては、関係各所と相談しながら検討を進めたいと考えています。

施設利用の有料化について

●質問 自治会所有の公民館がなく、原城オアシスセンターを使用する場合は、使用料は無料であったのが、合併に伴い、有料になったのはなぜですか。

●回答 社会教育施設の利用に際し、自治会公民館を有する自治会が使用する場合は有料としています。ご指摘のあった自治会は公民館を有していないので、無料ですべきところを、料金徴収していたので、是正の措置を取らせていただきます。また、自治公民館を有していても行事の内容・規模によっては、その公民館で対応出来ない場合も想定されますので、自治会の利用については、免除します。(現在、自治会は全て免除団体として認めています)

水路管理について

●質問 口之津町では、6月第1日曜日を防災の日として、水路の土砂は業者が引き取りに来ていました。また、その前には業者が河川の土砂などを清掃していました。今後水路はどのように管理していくのですか。

●回答 他町では川のしゅんせつはしていなかったため、市全体を見ながら行わなければなりません。今後は、現地の状況を見ながら検討していきます。

道路整備について

●要望 道路の新設、改良をお願いできませんか。

●回答 8町の均衡ある発展を目標に進めたいと考えています。

水道部関係

浸水被害について

●要望 今年7回も浸水被害を受けた、口之津町貝瀬地区の浸水被害の対策を講じてもらいたい。

●回答 平成16年度に一部用地購入し、平成17年度にポンプ場を設置するなど計画的に対策を講じています。また、今年度事業として現在の水路の沖合に2段方式の水門を設置するため、浸水被害は緩和されると思います。

施設利用申込方法の簡素化について

●質問 施設(オアシスセンター)の利用申込に、地域事務所まで出向かなければならないのですか。

●回答 新たに施設(オアシスセンター)に受付窓口を設けた場合、地域事務所との2カ所の窓口になるため、手違いによる重複貸付が危惧されます。しかしながら、利用者の利便を図るためには、どのようにしていけばよいか、その方法について検討したいと考えており、しばらくの猶予をお願いします。

使用料の前納方法について

●質問 施設利用申込時の前納制は、返金の場合もあるので、事務的にも二重手間になるのではないですか。

●回答 前納制については、重複貸付を防止することなどを目的として、料金を前納していただき、施設の使用許可を確定させるために設けた制度です。従って本制度は、今後も堅持する考えです。ご理解をお願いします。

伝統芸能などの支援

●要望 「覗きからくり」などの伝統芸能・文化への支援をお願いできませんか。

●回答 「覗きからくり」は素晴らしい

水資源確保について

●要望 人間には水が大切であり、水資源が少ないところがあるので、実地調査をして水資源を確保してもらいたい。

●回答 現在の水資源は十分ではないと思っており、今後は例えばダムなどの適地などがあれば検討していきます。

教育委員会

日野江城問題について

●質問 日野江城問題はどのようになっていますか。

●回答 今後の対応として「南島原市文化財専門委員会」を組織し、専門家の意見を聞き指導を仰ぎながら、き損個所の復旧と整備に当たりたい旨の提案を文化庁並びに長崎県学芸文化課に対して行い、了承されました。去る7月1日に第1回専門委員会が開催され、現在、応急措置として積み重ねられている土のうを植栽性のある物に積み替えるなどの提案がされました。また、き損により「水みち」などが変わっている可能性もあり、二次災害を起こさない様に留意するなどの意見を頂きました。この委員会は、本年度内にもう一度開催する予定であり、誠心誠意、今後の対応に努めたいと考えています。

教育方針について

●質問 子どもの痛ましい事件、事故が起きていますが、市としてはどのような取り組みを行っていますか。

●回答 本市教育委員会は、全ての教育は人格の高揚の為に行われるべきものと考え、人間教育(徳育)を最も大切な教育基盤として捉えています。徳を備えた知力と学力、徳を備えた体力と競技力、徳を備えた感性と芸術力を育む教育に取り組んでいます。

小・中・高一貫校について

●提案 小・中・高一貫校を設立してはどうでしょうか。

●回答 小中一貫校の構想は素晴らしい利点も多いと思われるので、将来、統廃合を検討する際には、今回の意見を活かしたいと考えています。



運営委員会などに相談し、南島原市議会として検討していきます。(議会便りは掲載しています)

議会日程について

●質問 議会の日程はあまりにも長く、分庁方式であるため、課長・班長までが待機しているのは、南島原市にとってはマイナスではないのですか。

●回答 町議会と市議会の違いがあり、市議会は委員会の方に重点を置いて審議するためやむを得ず会期が長くなることとなります。通常、議会運営委員会で、一般質問の人数、議案の自身について、協議していただき会期が決まりますのでご理解をお願いいたします。

議会関係

議事録のホームページ掲載について

●質問 ホームページに議事録を掲載しないのですか。

●回答 予算が必要になるので即答できませんが、議員の全員協議会、議会



今回いただきました市民皆様の「提案、ご要望は、今後の行政運営の参考にさせていただきます」と思っています。ご参加、ありがとうございました。